

「2月、モウ半分過ギタナア…」(帳面を1枚めくり)3月デオシマイヤナア…」等月日経つことの早さを感じているくじらさん。「小学校,用意,オ家デシタ」「(お家の方と)学校イッテキタ」「知ッテル?小学校ッテ、自分デアルイテ行クンヤデ」等2ヶ月先にある新たな環境への期待に胸をふくらませて友だち同士の会話にも「小学校」についての話題が出てきつつあります。

「くじらさんになったら〇〇がしたい!!」と去年のくじらさんに憧れ、園で一番お兄ちゃん、お姉ちゃんクラスになった春。「〇〇がデキルヨウニナリタイ」と自分なりに目標を持ち、プールに取り組んだ夏。自分たちで作りあげた馬を身につけて“荒馬”を踊ったり、自然を肌で感じバスに乗っていろいろ出かけた秋。“みんなで合わせる”ってどうしたら良い?等、心を1つにして太鼓に取り組む経験をした冬。友だちのために自分が出来ることって何だろう?と、仲間のことを思い、この一年ああでもない、こうでもない…と考えて行動することを大切にしてきました。心も体も大きく育った子どもたち。

3月は〇〇〇へ出かけ、△△を作り、□を見に行き…くじらさんの仲間楽しい思い出つくるぞー!

くじらチーム3月号



